

3号様式の1

排出量削減計画書

		<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 変更				
(宛先) 京都府知事		令和5年6月5日				
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)		氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)				
京都市西京区桂市ノ前町26		株式会社 ホンマ商会 代表取締役 本間 良朗 電話 075 - 381 - 5593				
主たる業種	建設機械・鉱山機械卸	細分類番号	5 4 1 2			
事業者の区分	<input type="checkbox"/> 産業部門 <input checked="" type="checkbox"/> 業務部門 <input type="checkbox"/> 運輸部門					
計画期間	令和5年4月 ~ 令和8年3月					
基本方針	日常の中でSDGsを常に意識し、エネルギー消費効率の改善等により、削減目標を目指す。					
計画を推進するための体制	環境問題への配慮を会社の課題として認識し、毎月、現在と過去の状況比較を議題として、目標計画の進捗管理を実施する。					
削減率						
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (4)年度	第1年度 (5)年度	第2年度 (6)年度	第3年度 (7)年度	3年平均増減率 (基準年度比)
	事業活動に伴う排出の量	4.2 トン	4.0 トン	4.0 トン	4.0 トン	-4.8 パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン	
	評価の対象となる排出の量	4.2 トン	4.0 トン	4.0 トン	4.0 トン	-4.8 パーセント
	年度ごとの増減率(基準年度比)		-6.0 %	-6.0 %	-6.0 %	
目標の根拠	省電力化、節電に努めることで目標削減率6%以上の削減を目指す。					
具体的な取組及び措置の内容	1年目	日常の行動に省エネを意識して、省電力化、地道な節電に努める。				
	2年目	日常の行動に省エネを意識して、省電力化、地道な節電に努める。				
	3年目	日常の行動に省エネを意識して、省電力化、地道な節電に努める。				
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	本社内、外周に緑を絶やさず、清掃を行っている。 業務のIT化を進める中で、可能な限りのペーパーレス化を実施している。					
特記事項	令和3年度に新社屋を建築しており、通年の実績が把握できる令和4年度の実績を基準としている。 本社業務は事務一般となるため、低減可能な範囲が大きくないため、同様の取り組みを営業所(三重工場)でも意識し、取り組んでいく。					

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。

注 2 「細分類番号」とは、統計法(平成19年法律第53号)第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。

注 3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。